

Shizue Mito 先生 講演会報告

～ヒドロキノン及びパラインドールキノンの合成と生物活性評価～



目で見える
海外講師講演会

村井 健一*

Lecture of Prof. Shizue Mito

Synthesis and biological evaluations of hydroquinones and *p*-indolequinones

Key Words : Hydroquinones, *p*-Indolequinones, Photo chemistry

<開催時期>令和元年6月19日

<開催場所>大阪大学大学院薬学研究科
沢井ホール

<講師>テキサス州立大学リオグランデバリー校
化学科 Shizue Mito 先生

令和元年6月19日、大阪大学薬学研究科沢井ホールに米国テキサス州立大学リオグランデバリー校化学科の Shizue Mito 先生をお招きして特別講演会を開催し、先生の最近の研究成果をお話しいただいた。

Mito 先生は、生物活性化合物の合成を志向した新しい反応の開発と全合成研究を展開されている。近年、光化学反応が注目されているが、Mito 先生は太陽光を直接利用した反応の開発に取り組んでおり、今回の講演ではヒドロキノン及びパラインドールキノンの合成とその生物活性評価を中心にわかりやすく講演された。テキサスは快晴の日が多く、太陽光を利用する反応が他の地域で実施するよりも円滑に進行するようである。合成した化合物の中には、白血病細胞に対して選択性良く高い活性を示すものがあり、今後の展開に期待できる興味深い内容であった。発表終了後には活発な議論が展開され、約1時間30分で講演会を終了した。

講演会の後には、座談会を開催し化学に関するこ

と以外にも色々とお話しいただいた。特に、米国と日本における女性研究者についての議論は女子学生の良い刺激となったようである。講演会・座談会を通じて非常に有意義な会となった。

最後になりましたが、本特別講演の開催にあたり、生産技術振興協会の海外講師講演会奨励事業からの多大なご支援を頂きました。ここに記して厚く御礼を申し上げます。



講演会の様子



Mito 先生を囲んでの記念写真



* Shizue Mito

The University of Texas Rio Grande Valley
Department of Chemistry
Assistant Professor
Ph.D. 有機化学
E-mail : shizue.mito@utrgv.edu

* 講演会主催者 大阪大学大学院薬学研究科 助教